

# 平成 24 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード	020600	TEL	2998-9048		
事業コード	職員採用事務	担当部課	職員課				
020601			グループ	人事担当			
開始年度	平成	年度	→	終了年度	平成	年度	
②事業の概要	事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令		
	分野別計画・指針				地方公務員法第17条、所沢市職員任用規則		
	関連・類似事業	なし					
	総合計画の体系	章	行財政運営	節	行政経営	基本方針	組織力の充実を図ります
	事業開始の背景	組織維持に必要な定員を確保するために実施している。					

③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)					
	行政組織に必要とされる定員を確保するとともに、多様化・高度化する市民のニーズに対応できる「幅の広い視野、柔軟な発想力、行動力」を兼ね備えた人材を確保する。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)					
	採用希望者(採用試験受験申込者)	対象数	単位	平成 22 年度	916	人
			平成 23 年度	808	人	
	事業の具体的な内容及び実施方法					
	1. 職員採用情報を広報紙・インターネットホームページ等に掲載し、所沢市主催の採用説明会を実施したり、広域連合主催の市町村合同の採用説明会に参加し、受験者を積極的に募る。 2. 第1次試験(筆記)を行い、合格者を決定する。 3. 第1次試験の合格者に対し、第2次試験(論文、集団討論等)、第3次試験(面接)を行い、最終合格者を決定する。 4. 最終合格者を採用候補者名簿に載せる。 5. 採用候補者名簿の順位の上位の者から順に採用決定を行う。					

経費	《会計種別》	一般会計	平成 22 年度 (千円)	平成 23 年度 (千円)	平成 24 年度 (千円)
	当初予算		1,040	1,764	1,785
	決算(見込み含む)		1,222	1,403	
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(人)	(人)	(人)
	正規職員人件費		1.30 人 12,038	1.16 人 10,662	
	事業費合計		13,260	12,065	
	財源内訳	一般財源	13,260	12,065	1,785
		国・県支出金			
		その他( )			

※「財源内訳」について平成24年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑤実績・成果	項目名	計算方法	単位	H 22	H 23	H24見込み	将来目標	
				活動実績	採用希望者	採用試験受験申込者数	人	916
	採用試験受験者	採用試験受験者数	人	763	651	800		
	採用者	採用者数	人	56	71			
成果指標	採用試験受験者	採用試験受験者数	人	目標値	800	800	800	800
			%	実績	763	651	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」の拡大を図る	
				達成率	95	81	<input type="checkbox"/> 「実績」の縮小を図る	
昨年度中に改善した点 事務職(卒業者及び民間企業等経験者のみ)について、より幅広い角度からの選考を行い、資質、能力等の高い職員を採用できるようにするため、第2次試験において集団討論を実施した。また、第1次試験の可否通知について、不合格者に対しては通知を送付せず、市ホームページ上に掲載した合格者の受験番号から確認してもらうことにし、コストの削減を図った。								

⑥評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方今 向後 性の	事業の活動(回数、範囲など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
			事業の実施方法 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他( )
			次年度予算 <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	評価理由と今後の方向性(課題と対応)		
	平成23年度においては、新たに集団討論を実施したことにより、より幅広い角度からの職員採用選考が実施できた。民間企業等経験者についても導入後2年目となり、6名を採用することができた。今後もより資質・能力等の高い職員を採用できるように、試験内容や実施方法について改善や効率化ができないかを検討しながら進めていくとともに、身体障害者の雇用についても積極的に取り組んでいく。		
	事務改善ミーティングで示された意見とその対応		
	評価日	H24.5.30	評価者職氏名                    職員課長 根本 壽嗣

⑦環境影響	原因活動( 組織維持に必要な人員の確保 )	原因活動( 試験問題・通知の紙の使用 )	規制を受ける 主な環境法令 等の名称
	<input type="checkbox"/> 組織力の充実 有益な環境影響 (重大なものには○)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	天然資源(森林・化石燃料)の減少 <input checked="" type="checkbox"/> 廃棄物の排出 <input checked="" type="checkbox"/> 公害(大気汚染・騒音等)の発生 <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/>
			有害な影響を 与える緊急事 態の内容